

ふるさと再発見!講座

「筑豊の鉄道」

日時:7月7日(金)13時~15時
 講師:安部 裕視さん(西日本新聞直方支局長)
 会場:ユメニティのおがた会議室 1・2
 定員:50名(参加無料)
 申込受付:6月10日(土)~7月2日(日)
 ※図書館カウンターおよび電話で受付

「認知症カフェ図書館」

日時:7月8日(土)14時~16時
 内容:認知症サポーター養成講座
 会場:ユメニティのおがた会議室 2
 定員:20名程度(参加無料)
 対象:一般
 申込受付:6月13日(火)~7月2日(日)
 ※図書館カウンターおよび電話で受付

展示コーナー

〈一般室〉7月25日(火)まで
 「暮らしを助ける得ワザ」
 〈児童室〉7月25日(火)まで
 「めざせ!歴史マスター☆」

Check!

2023年上半期・小説貸出ランキング

- 1位:「教誨」(柚月 裕子)
 - 2位:「老害の人」(内館 牧子)
 - 3位:「汝、星のごとく」(凧良 ゆう)
- ※貸出中の図書は、予約が可能です

直方市山部 301-11
 ☎ 0949-25-2240
 開館時間
 火~土 10:00~19:00
 日・祝 10:00~17:00



カレンダー&イベントのごあんない

※イベントは、変更・中止になることがあります。



6月



日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

- 6/3(土) 14時~ おはなし会(やまびこ会)♡
- 13(火) 11時~ 乳幼児向けおはなし会(麦のこ)♡
- 16(金) 10時15分~ 大人の朗読講座 ※要事前申込 ●
- 17(土) 11時~ おはなし会(赤ずきん)♡
- 14時~ ブラックパネルシアター(なのはな教室)★
- 18(日) 10時~ おもちゃ病院(※受付13時まで)♪
- 24(土) 14時~ おはなし会(クローバーの会)♡
- 25(日) 11時~ おはなし会(図書館職員)♡

- 7/7(金) 13時~ ふるさと再発見!講座 ※要事前申込 ○
- 8(土) 14時~ 映画上映(土曜シアター)★
- 「ジュディ 虹の彼方に」(洋画)118分
- 14時~ 認知症カフェ図書館 △
- 11(火) 11時~ 乳幼児向けおはなし会(麦のこ)♡
- 15(土) 11時~ おはなし会(赤ずきん)♡
- 16(日) 10時~ おもちゃ病院(※受付13時まで)♪
- 14時~ おはなし会(れろの会)♡
- 21(金) 10時15分~ 大人の朗読講座 ※要事前申込 ●
- 23(日) 11時~ おはなし会(図書館職員)♡
- 29(土) 11時~ おはなし会(まほうの箱)♡
- 14時~ おはなし会(ママりんご)♡



7月



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

太字は17時閉館、■はお休み、
 ○はイベントのある日です

♡…図書館おはなしコーナー ★…ユメニティ小ホール ♪…図書館前ロビー
 ●…筑豊文庫資料室 ○…ユメニティ会議室1・2 △…ユメニティ会議室2

毎月、司書がひとつのテーマにそって本を紹介します。

() は司書のペンネームです。

＼ 6月号のテーマ /



リラックスタイム



「ねむらせやのネミイ」

阿部 結：作 (E913ア)

どうやっても眠れない！そんなときは森の中の「ねむらせやのネミイ」の家へどうぞ。ネミイが君の“ねむけくん”を呼び戻し、最高級の眠りへエスコートします。さあパジャマに着替えてミルクを飲んで…。

はじめての客に舞い上がり、修行の成果を見せようと奮闘するネミイ。その一生懸命な姿にクスツとします。 (ペコ)

「明日も一日きみを見てる」

角田 光代：著 (914カ)

愛猫トトとの暮らしも13年目に突入り、角田家はマンションから一軒家に引っ越し、パンデミックを迎える。「猫は未来を憂えることがない」と知り、大いに安堵する著者は相変わらずの猫馬鹿っぷり。けれど、今日が昨日とおんなじで、明日も今日とおんなじで、どうか一年後もおんなじであるように…と願う気持ちに、ホロリとさせられる。それはつまり、トトとの暮らしがずっと続くということであるから。 (majakka)

「フォンターネ 山小屋の生活」

パオロ コニェッティ：著 関口 英子：訳 (974コ)

都会の忙しい生活に疲れ、書くことができなくなった作家が向かったのは、幼い頃に親しんだイタリアアルプス。その山麓、標高千九百メートルの村の集落に山小屋を借り、ひとり生活する日々の孤独や出会いが描かれます。

世界的ベストセラーで映画化もされた『帰れない山』のイタリア人作家による、山の生活の体験記です。 (+m)

「つきのばんにん」

ゾシエンカ：著 (E933ソ)

お月様を見守る「つきのばんにん」に選ばれたシロクマのエミール。月の光を守るために毎晩お世話をしていましたが、ある日、月がどんどん細く、薄くなっていくことに気づきます。消えてしまいそうな月をとめる方法もなく悲しい気持ちになっていたエミールでしたが…。

落ち着いた色合いで月の満ち欠けを描いた、美しく静かな夜のお話。おやすみ前に読みたくなる1冊です。 (アキ)

「はつみみ植物園」

西島 清順：文 (470.4ニ)

どうやら人間は、植物と触れ合うことによって心をゆったりと落ち着かせることができるものらしい。「ガーデニング」やら「森林浴」やら植物のそばに身を置くことで安らかな気持ちになれる。それは、植物の存在が人間の生存に欠かせぬことを感じ取っているからかもしれない。

本書では、そんな植物たちの意外な側面や、驚きの顔が紹介されている。

梅雨に向かうこの季節、本のなかで植物と触れ合ってみてはいかがでしょう。 (キャラメル)

「366日絵のなかの部屋をめぐる旅」

海野 弘：解説 監修 (723ハ)

居心地よくしつらえられた部屋や宮殿のゴージャスな広間。ガラスのサンルームやシンプルな部屋。366枚の、時代も国も様々な部屋を楽しめる画集です。そこにいるのは、リラックスして本を読む女性や、おしゃべりに花を咲かせる娘たち。日常のなにげないコマが描かれています。どこから読んでも楽しめるのがこの本のよいところ。どうぞのんびり好きなページから楽しんでください。 (スタ子)